

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
証明する。



財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒 木 勝 中
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



| | |
|----------------------|---|
| 試験名称 | 木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験 |
| 依頼者 | 会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋717-1 |
| 試験体 (依頼者 提出資料) | 1. 接合金物 名 称：木造建築用仕口金物 商 品 名：ステア羽子板ボルト 用 途：柱-横架材の仕口に使用する金物（中柱型） 寸 法：275×28.1mm 2. 接合具 六角ボルト：M12×140mm 六角ナット：M12，柱側に1個使用，横架材側に1個使用 角 座 金：W4.5×40mm，柱側に1個使用，横架材側に1個使用 3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 4. 試験体数 7体（うち1体予備試験体） 参 照：図-1及び図-2（試験体の形状・寸法） |
| 試験方法 | 木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年度版）（企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の6章「試験方法と評価方法」に従って行った。試験方法を図-3に示す。 |
| 試験結果 | 短期基準引張耐力（Pot）：10.7kN 耐力算定基礎資料：表-1 荷重-変位曲線：図-4～図-6 破壊状況：写真-1～写真-6 |
| 備考 | 当該試験結果は，平成12年建設省告示第1460号表三（へ）に定める 10kN用引き寄せ金物（必要耐力10.0kN） に該当する。 |
| 試験期間 | 平成22年12月 6日 |
| 担当者 | 構造グループ 統括リーダー 高 橋 仁 試験責任者 上 山 耕 平 試験実施者 中 里 匡 陽 |
| 試験場所 | 中央試験所 |